

令和4年12月15日
課名 総務局 研究開発課
担当者 総括官(研究開発)(兼) 研究開発課長 今井
内線 2404
課名 農林水産局 林業課
担当者 林業経営・技術担当監 小谷
内線 3710

令和4年度 県立総合技術研究所 林業技術センター 「研究成果発表」の実施について

1 要旨・目的

県立総合技術研究所 林業技術センターの取組や研究成果を事業者や業界等に広く紹介し、センターの利活用の促進を図るため、「研究成果発表」を実施する。

2 現状・背景

林業技術センターでは、低コスト・高収益の林業経営の実現に向けて、成長が早く材質が良好で、伐採後も萌芽更新が可能な「早生樹コウヨウザン」の調査・研究などに取り組んでいる。研究成果の利活用促進及び支援機会の創出を図るため、得られた成果の発表を行う。

3 概要

(1) 実施主体

県立総合技術研究所 林業技術センター

(2) 実施期間（日時）

令和5年2月3日（金）9時～ 2月24日（金）12時

上記期間において、ホームページ上で資料を公開し、質問を受け付ける。

(3) 場所

—

(4) 実施内容

令和4年度の研究成果（コウヨウザンに関する研究等）を紹介。

4 その他

昨年度の研究成果に関する資料（林業技術センターホームページ）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/33/r3happyou.html>



令和4年度 広島県立総合技術研究所

林業技術センター 研究成果発表

参加費 無料

事前申込不要

どなたでも閲覧可

これからの森林・林業に対応したタイムリーな研究成果を報告します

1 実施方法

2に記載の期間に、林業技術センターホームページ上で研究成果に関する資料を公開します。
期間中は御意見・御質問を受け付け、適宜回答します。
※ 必要に応じて印刷資料の郵送も可能ですので、御希望の方は下記問い合わせ先まで御連絡ください。

2 実施期間

令和5年2月3日（金）9時～ 2月24日（金）12時

3 内容

表題	内容	発表担当者
広島県内に成育しているコウヨウザン	広島県内には江戸時代後期以降に社寺林を中心にコウヨウザンが植えられており、その成育状況を調査した結果を紹介	次長（兼）技術支援部長 涌嶋 智
コウヨウザン植栽試験5成長期の記録	三次市内に植栽したコウヨウザンの初期成長の特徴を5成長期の記録から考察	林業研究部長 坂田 勉
単木保護によるコウヨウザンの獣害防除効果の検証	単木保護資材を用いたノウサギ等の獣害防除試験の結果を報告	林業研究部 研究員 古本 拓也
広島県産コウヨウザンのミクロフィブリル傾角（※1）の測定事例	木材の強度性能への影響が大きいとされるミクロフィブリル傾角（※1）の測定を行った結果を紹介	林業研究部 主任研究員 山本 健
25年生コウヨウザンから採取したラミナ（※2）の曲げ強度	平パレット作製用に製材したラミナ（※2）の曲げ強度試験の結果を紹介	林業研究部 研究員 渡辺 靖崇
深層学習のドローン空撮画像への適用	近年発展目覚ましいAIの一つである深層学習の概要及びドローン空撮画像に適用した事例を紹介	林業研究部 研究員 今岡 成紹
ドローンと航空機レーザ測量を併用した皆伐出材材積の推定	三次市内のスギ・ヒノキ人工林の皆伐予定地にて、ドローンと航空機レーザ測量を併用した皆伐出材材積の推定を行い、実際の出材材積と比較した結果を紹介	林業研究部 総括研究員 佐野 俊和

※1 ミクロフィブリル傾角…木材の細胞壁を構成するセルロースが集まった繊維の並ぶ向き。

※2 ラミナ…のこぎりで製材された厚さ数cm程度の板状の木材。

問い合わせ先 0824-63-0897

広島県 林業技術センター

検索